

超音波研究と Articulatory Phonology - はじめの一步 -



概要

MUSPでは、2025年度に月例勉強会を開催し、Alice Turk, Stefanie Shattuck-Hufnagel 著『Speech Timing』を扱いました。本研究会では、勉強会で議論された内容をもとに、Articulatory PhonologyやTask Dynamicsといった、超音波を用いた研究と関わりの深い理論と活用例を紹介します。



日程・開催形式

日程：2026年2月28日（土）

時間：14:30-17:00

開催形式：オンライン（zoom）

参加方法：参加費無料、要事前登録

参加登録はこちらから↓



プログラム

イントロダクション … Articulatory Phonologyについて（溝口 愛）

解説1 … Task Dynamics アプローチ（荒井 隆行）

ワークショップ … Gestural scoresを書いてみよう（守本 真帆）

解説2 … Gestural activation（長峯 貴幸）

活用1 … Speech gestureの可視化（荒井 隆行）

活用2 … 超音波実験とGestural analysis（溝口 愛）